

健康のページ

総合保健福祉センター ☎86-0900
吉川健康福祉センター ☎72-2210

新型コロナウイルス感染防止のため、各種予定が変更・中止になる場合があります。最新情報はホームページや電話でご確認ください。

健診（対象者には個別に通知します）

健診名	健診日	次回予定日
乳児集団	12月23日(水)	令和3年1月27日(水)
1歳6カ月児	12月17日(木)	令和3年1月14日(木)
3歳児	12月18日(金)	令和3年1月15日(金)

場 総合保健福祉センター

母子

母子健康手帳と助成券の交付

母子健康手帳の交付と同時に妊婦・産婦健康診査費助成券と新生児聴覚検査費助成券をお渡しします。時間に余裕を持ってお越しください。

- 対 妊婦
- 持 妊婦健診の領収書原本、印鑑、振込先の通帳、マイナンバーが確認できるもの、運転免許証などの本人確認ができるもの

乳房管理指導等における費用の助成

- 対 産後12カ月までの母親(申請の受付は14カ月まで)
- 持 母子健康手帳、領収書原本、印鑑、振込先の通帳

みつきいたまびよサロン

産前サポート

日 12月22日(火) 午前10時～正午

対 妊婦と家族

内 マタニティヨガ体験、相談

期 12月17日(木) 午後5時まで

持 母子健康手帳、飲料、バスタオル

申 ☎ ☎ 【要予約】 定 先 15組

産後サポート

日 12月4日(金) 午前10時～正午

対 妊産婦、乳児と家族

内 相談、妊産婦同士の交流など(妊娠中も利用可)

持 母子健康手帳

場 総合保健福祉センター



▲スマートフォン専用QRコード

予防接種

二種混合ワクチン(ジフテリア・破傷風)

- 対 小学6年生(11～12歳)
- ▶ 接種期限 13歳の誕生日前日まで(期限を過ぎると有料になります)
- 予診票がない場合は、母子健康手帳を持って総合保健福祉センターまたは吉川健康福祉センターまでお越しください。

- 三木市健康医療相談ダイヤル 24時間年中無休、通話・相談料無料 ☎0120-682-086
- 小児救急医療電話相談 子どもの急な病気やけがなど気軽に相談してください。看護師などが相談に応じます。午後6時～10時(祝日・年末年始を除く) ☎62-1371
- 北播磨圏域子ども医療電話相談 月～土曜 午後6時～翌日午前8時
- 兵庫県子ども医療電話相談 日曜・祝日・年末年始 午前8時～翌日午前8時
- プッシュフォン・携帯電話・スマートフォン ☎#8000
- ダイヤル回線・IP電話 ☎078-304-8899



市内の新型コロナウイルス感染者数は、ホームページで確認または問い合わせください。

ホームページはこちら▶

☎(市)健康増進課(総合保健福祉センター内) ☎86-0900



相談

妊産婦・乳幼児健康相談

- 身体測定や育児・栄養・歯科などの相談
- 日 令和3年1月7日(木) 午後1時30分～3時
- 申 ☎ 【要申込】
- 場 吉川健康福祉センター 3階吉川児童館
- 問 吉川健康福祉センター

乳幼児発達専門相談(すこやか相談)

- 子どもの言葉や発達・行動面の相談
- 日 12月9日(水) 午後1時～3時
- 申 ☎ 【要申込】
- 場 問 総合保健福祉センター



成人保健相談

- 医師・保健師・栄養士による相談、血圧測定、尿検査、血液検査(申 ☎ 費 1,000円)など【要申込】
- 日 ①12月9日(水) 午後2時～3時30分
- ②12月21日(月) 午後1時30分～3時
- 場 問 ①吉川健康福祉センター ②総合保健福祉センター

歯と口の健康相談

- 歯科医師による健診・相談と歯科衛生士によるブラッシング指導
- 日 12月21日(月) 午後1時30分～3時
- 場 問 総合保健福祉センター

健診結果相談会

- 個別相談(健診結果の説明、栄養の話)とストレッチ体操などを実施。
- 日 ①12月3日(木)
 - (1)午前9時30分～10時30分
 - (2)午前10時45分～11時45分
- ②12月10日(木)
 - (1)午前9時30分～10時30分
 - (2)午前10時45分～11時45分
- 対 町ぐるみ健診受診者
- 持 健診結果表、筆記用具、運動ができる服装、マスク、室内用の履き物(②のみ)
- 申 ☎ 【要申込】
- 場 問 ①総合保健福祉センター ②緑が丘町公民館

不妊・不育専門相談／男性不妊専門相談

- 県では専門の医師・助産師などによる、不妊や習慣性流産、不育症などに関する相談を行っています。
- 相談日程や予約方法など、詳しくは(県)ホームページをご覧ください。

ホームページはこちら▶



記号の意味 日日時 場場所 対対象 内内容 講講師 期募集・受付期間 費費用 持持ち物 託託児 休休み
申申込 ☎電話 窓窓口 郵郵便 機ファックス 電E-mail 画インターネット
定定員 (先先着 抽定員を超えると抽選) 問問い合わせ ☎電話番号・機ファックス・電E-mail

休日当番医・小児科救急当番医・休日歯科診療

※受診する前に当番医に電話でご相談ください。来院の際にはマスクを着用してください。当番医および診療科目は変更になる場合がありますので、当日の新聞または事前に医療機関へ確認してください。緊急時のみ利用してください。

- 休日当番医 日 午前9時～正午、午後1時～5時(受付:午後4時30分まで)
- 小児科救急当番医 日 火・木曜 午後6時30分～9時30分(受付:午後9時まで)
- 休日歯科診療 日 午前9時～正午(受付:午前11時30分まで)
- 場 休日歯科診療所(総合保健福祉センター内) ☎86-0903 持 健康保険証



日	月	火	水	木	金	土
	12月	1 小島医院 末広1丁目 ☎82-1057	2	3 小児科神沢クリニック 福井3丁目 ☎83-5950	4	5
6 休日歯科診療 【消内・内】多田クリニック 末広3丁目 ☎86-7877 【眼】赤松眼科 末広1丁目 ☎82-6546	7	8 かわい子どもクリニック 志染町中自由が丘1丁目 ☎85-8466	9	10 藤本クリニック 緑が丘町西2丁目 ☎85-6262	11	12
13 休日歯科診療 【内・循内・呼内】ふじた内科医院 志染町西自由が丘1丁目 ☎89-8155 【外・脳外・整】服部病院 大塚 ☎82-2550	14	15 小児科神沢クリニック 福井3丁目 ☎83-5950	16	17 小児科神沢クリニック 福井3丁目 ☎83-5950	18	19
20 休日歯科診療 【精・神内】羽賀神経内科医院 志染町西自由が丘1丁目 ☎85-1050 【脳外・内・外】正木脳外科クリニック 平田1丁目 ☎81-1155	21	22 藤本クリニック 緑が丘町西2丁目 ☎85-6262	23	24 かわい子どもクリニック 志染町中自由が丘1丁目 ☎85-8466	25	26
27 休日歯科診療 【内】みきやまりハビリテーション病院 大塚1丁目 ☎83-3316 【眼】立神眼科 志染町西自由が丘1丁目 ☎85-1124	28	29 宮崎小児科内科医院 大村 ☎82-2131	30 休日歯科診療 【内】谷口クリニック 緑が丘町東2丁目 ☎84-2000 【整】岡田整形外科 志染町東自由が丘2丁目 ☎89-8440	31 休日歯科診療 【小】小島医院 末広1丁目 ☎82-1057 【泌・内】田中クリニック 末広1丁目 ☎83-7000	1 休日歯科診療 【内】山本医院 緑が丘町本町1丁目 ☎84-1755 【整・リウ】山口整形外科 大村 ☎82-2266	2 休日歯科診療 【内・循内】小寺澤医院 末広2丁目 ☎83-3825 【耳】毛利耳鼻咽喉科 志染町東自由が丘1丁目 ☎89-8200
3 休日歯科診療 【小】藤本クリニック 緑が丘町西2丁目 ☎85-6262 【整・リウ】夢愛クリニック 志染町西自由が丘1丁目 ☎84-3739 【外】吉川病院 吉川町稲田 ☎72-0063		【内】内科 【外】外科 【整】整形外科 【消内】消化器内科 【呼内】呼吸器内科 【脳外】脳神経外科 【精】精神科 【神内】神経内科 【眼】眼科 【小】小児科 【泌】泌尿器科 【リウ】リウマチ科 【循内】循環器内科 【耳】耳鼻咽喉科				

未知なるウイルスへの挑戦とノーベル賞 微生物と人類の戦い(その8)

今年もノーベル賞の季節がやってきました。ちょうどこの原稿を作成中の10月初旬に、今年のノーベル医学生理学賞がC型肝炎ウイルスを発見したアメリカ国立衛生研究所のハービー・アルター氏ら米国とカナダの3人に授与されるというニュースが入ってきました。

C型肝炎ウイルスは日本で約100万人以上の感染者がいると考えられ、その中には自覚がないまま症状を悪化させ、約70%の人が肝硬変や肝がんに移行してしまうと言われていました。実は1970年代半ばまでC型肝炎ウイルスの存在は明らかになっておらず、当時はA型とB型の肝炎ウイルス以外の未知なる病原体のことを「非A、非B」型肝炎ウイルスと呼んでいました。しかし彼らの研究によってC型肝炎ウイルスの存在が初めて解明され、その後の高感度の血液検査や抗ウイルス薬の開発につながり、C型肝炎の早期発見や治療へと結びついていったのです。

歯科医師会から

今年も想定外の新型コロナウイルスの侵略によって、我々人類は防戦一方の異様な一年になってしまいました。しかしながらこのようなノーベル賞のニュースに接する時、幾多の微生物との戦いを乗り越えてきた先人たちの英知と努力に敬意を表するとともに、近い将来必ずや人類が反転攻勢に転じ新型コロナウイルスを克服する日が訪れるものと期待します。来年こそ市民の皆様が光明射す一年となりますよう心からお祈りいたします。

これまで「微生物と人類の戦い」と題して、5月から8話連続で寄稿させていただきまし。もしバックナンバーの閲覧をご希望される場合は、三木市ホームページで検索いただければ幸いです。 https://www.city.miki.lg.jp

コラムの内容については三木市歯科医師会に加入する歯科医院でお尋ねください。